

遊牧民のくらし 大解剖!

移動式住居ユルトで家畜とともに生きる草原の民、キルギス族。いつも旅人を温かく迎えてくれる、彼らの暮らしをご紹介します。



フェルトのカバー

骨組みを覆うフェルトは、主に壁面、天井、天窓の3つの部分に分かれます。防湿や保温、風通しの点で羊毛に代わるものはなく、今も昔ながらの羊毛フェルトが用いられています。外からラクダの毛で編んだ縄が締められ、上から紋様で飾られた帯がかけられることも。

葎のむしろ

外側のフェルトと格子の間に立てられます。紋様が付けられていることが多く、寒い時には保温の役割を果たします。

ひとくちメモ「ユルトの寿命」

骨木の柳は、丈夫なものだとして50年使われることも!フェルトは、10年くらいで交換するそうです。

馬乳酒(クミス)

馬のミルクを、加熱せず牡牛の皮袋などに入れて攪拌・発酵させて作る、夏限定の飲み物。アルコール度数は非常に低く滋養があるため、遊牧民の栄養源として大切にされています。攪拌は、女性や子どもたちの仕事。

ひとくちメモ「えんとつ」

現在は、炉の代わりに薪ストーブと煙突を備えたユルトもあります。

伝統的な移動式住居 ユルトとは?

牧畜を行う場所を求めて季節ごとに居住地を移動する遊牧民は、ユルト(キルギス語でボズウイ)という移動可能な住居で暮らしています。外装のフェルトのカバーや骨組み、内部の織物や敷物などはすべて手作ります。

骨組み

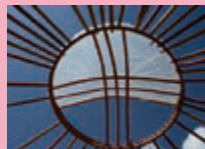
柳や白樺などの木で、天窓、天蓋、壁面の格子に分けて作られます。ユルトの大きさは、天蓋を支える棒の本数で決まります。小さいもので20本、大型だと240本のものも。棒が50本前後のもので、高さ2.5m、直径5mくらいのユルトができます。扉の部分は、木枠と観音開きの木扉。骨組みができたなら紋様付きのむしろとフェルトのカバーで覆います。



組み立ては女性の役割 天蓋の棒と壁面の格子の接合部分

天窓(トゥンドゥク)

キルギスではトゥンドゥクとよばれる、作るのに最も手間のかかるユルトの心臓部分。ここに祖先の魂が宿ると考えられていました。直径10cm以上の木を、乾燥させる前に一定期間押し曲げて固定して作ります。紋様が彫られたり金属の装飾をはめ込んだものも。



組み立て中のトゥンドゥク



キルギスの国旗にも描かれています

鞍袋

くつ

入口

ひとくちメモ「ユルト内の空間」
内部にしきりはありませんが、入って左は馬具など牧畜関連のもの、右は食品関連、一番奥は上座など、古くからのしきりがあります。

炉

食料・食器置き場

入口の右側は、食料や食器が置かれるスペース。乳製品の貯蔵庫は、一畳くらいの大きさのすだれで囲われます。容器に入れたミルクや、カイマークやアイラーンと呼ばれる自家製の乳製品が並べられています。

じゅうたん

床には、羊毛を固めて作ったフェルト製の布シルダックなどの敷物を。壁には、精巧な刺繍が施された伝統的なトゥズ・キースなどが掛けられます。壁に掛けられるじゅうたんは、装飾としてだけでなく、保温の役割もあります。

密着!キルギス族のお母さん

夏、遊牧民の1日。

現在では、1年を通してユルトで遊牧生活をする人々はもうほとんどいないようですが、夏の放牧地での暮らしには、昔ながらの生活リズムが今も根付いています。放牧中は女性の仕事がたくさん。ある夏の1日の流れを、遊牧民のお母さんを中心にをご紹介します。

- 05:00 お母さんが起床。天窓を開けて炉の火をおこす。水差しを持って、河原で顔と手足を洗う。娘も起きて、同様に。オスのヤクの群れを牧草地に追っていく。
- 06:00 群れを離れてきた子羊、子ヤギを追い上げ、そのあとはヤクの乳搾り。
- 07:00 朝食の準備。寝具をたたんで奥に積む。朝ごはんはナンと乳茶。
- 08:00 乳製品づくり。大鍋にミルクを入れて煮始める。
- 09:00 また屋外で家畜の乳搾り等の作業。
- 10:00 羊の毛糸で機織りをしたり、繊維をほぐしながらフェルトを作る。叔母や近くに住む女性に加わって作業すること。
- 13:00 2時間くらいお昼寝。子どもたちと添い寝して、起き出したらまた機織りを再開。合間に乳茶を飲んで一休み。
- 17:00 お母さんと娘で、日が暮れるころまで羊、ヤギの乳搾り。ヤギの毛皮で作ったふいごで、炉の火をおこす(燃料はトゥークイルックという灌木)。薪が燃えたら、羊や牛の糞を固めた燃料を上に乗せる。
- 20:00 夕食の準備でナンを焼く。そのあと、お母さんはヤクの乳搾り。
- 21:00 夕食。今夜は、ナンとアイラーン。ヤクのロープを寄りながら歌ったり、くつろいで歓談。娘が部屋を掃除し、毛皮の敷物を絨毯に並べ、布団を敷く。子どもたちは先に就寝。
- 24:00 お母さんは炉の後始末をしたり、食器類の片付けをしてから就寝。

